



2024 年度
No.1 発行
中小口コミュニティセンター
運営委員会

いらっしやいませ！

コミュニティセンター 定期開放日

日時 毎週木曜日
朝9時～夕4時
場所 中小口地区コミュニティセンター

開放日とは、どなたでも事前手続なしで、中小口地区コミュニティセンターを利用してきる日のことです。休憩や、日差しや雨を避けての遊戯などもできます。

「なかおぐちふれあい喫茶」

1階会議室には無料のコーヒーやお茶、茶菓子などをご用意しております。また将棋やトランプ、絵本などもそろえています。



「コミュニティセンター利用申込

開放日には、コミュニティセンターを利用したい方が申込手続をすることができます。

区民は基本無料ですが、営団利団体および中小口区以外の団体に関しては、利用料を徴収します。

1階会議室 1000円/時
2階ホール 2000円/時

新型コロナウイルス感染状況や区の事業の都合で利用ができないことがあります。ご確認の上ご計画ください。



電話 0587・75・2043
※開放日の9時～16時のみ

活動報告

※活動報告はホームページでも随時掲載しています。左へのQRコードをスマホのカメラで読み取ると、ホームページを表示できます。



女性の会 ゴキブリダンゴづくり

5月11日(日)、コミュニティセンターで、女性の会役員がゴキブリダンゴをつくって配布しました。

コミュニティセンターにもいただき、設置しました。



女性の会 健康講座

「丈夫な骨をつくるコツ」

6月14日(金)大口北防災センターにて、中小口女性の

会が健康講座「丈夫な骨をつくるコツ」を開催しました。22名の参加がありました。

ロコモ度の評価(歩行機能が悪くなっている度合いを測るテスト)をやったり、骨密度の測定をおこなったりした後、江南厚生病院の整形外科の先生や、管理栄養士、理学療法士の方のお話をうかがいました。

歩けなくなる、ということが要支援・要介護につながりやすく、健康寿命を縮めることにもなってきます。病院も、転倒予防の運動も、食生活の改善も、それぞれをうまく使うことで、健康寿命を延ばしていくのが大切だというお話でした。



第74回中小口区 納涼夏祭り(盆踊り大会)

8月11日(日)大口北防災センターにて、第74回中小口区夏祭りを開催しました。暑さや豪雨を避けて、今年も大口北防災センターでの開催となりました。



午後5時、盆踊り前のイベントの開始です。屋外(会場北側)にて、食べ物やゲームなどを扱う子ども会と餃子大和の出店が始まりました。同時に、屋内(中央踊り場)にて、獅子保存会による伝統楽器体験会と、昭和の遊びパーク実行委員会による「おかしあそびとゲームひろば」がスタートしました。子どもたちは外で中でおおはしゃぎ。



途中から鈴木雅博大口町長、鈴木喜博愛知県議もお越しになりました。宮川基英大口町議はスタッフや盆踊りにも加わっておられました。

午後7時、盆踊り大会が始まりました。盆踊り練習日(8月5日)にも中心に踊っていた中、中小口女性の会のみなさまが、円陣をつくられました。和太鼓演奏は、日本太鼓研究会のみなさんです。



午後9時、抽選会の1等・特賞の発表です。ステージ上で町議と前区長がくじびきで当選番号を発表します。盆踊りとは違った熱気の中で、当選されたみなさん、おめでとうございます。



来場者は推計ですが、子どもをふくめてのべ600人超と思われまます。雨が降らずとも非常な暑さの中、多くの方にご来場いただき、また楽しんでいただくことができて、本当に良かったです。急病人・怪我人もなかったようでホッとしています。

夏祭りの準備運営にかかわったみなさま、参加された多くのみなさん、本当にお疲れ様でした！

中小口コミュニティ センター運営委員会

令和6年度役員

運営委員長
副委員長
ちとせ会
健康推進
女性の会
子ども会
実行委員

近藤 勝重
岩田 安生
舟橋 宣成
木野 政己
安藤 尚子
市原 ひとみ
稲垣 紀子
重田 輝一
安藤 淳二
三輪 淳二
水野 さき子
根本 正一
水野 正子
川橋 朝次
森永 澄子
木野 幸男
近藤 てる子
近藤 富雄
近藤 多岐子
木野 勝己
木野 美代子
廣瀬 陣也
宮川 基英
水野 邦治
近藤 勝重
水野 友美

顧問(町会議員)
監査(前区長)
館長(区長)
鍵管理(事務員)

問い合わせ先 事務員 水野友美
(0587・75・2043)
※開放日の9時〜16時のみ